



まきび 進路だより

令和8年4月20日発行
岡山県立倉敷まきび支援学校
進路指導係

◎進路の情報をお届けします!

「進路だより」では、本校進路指導係が各部門や学部の進路指導やキャリア教育に関わる行事や取組等をお伝えします。進路に関わる質問がありましたら、担任を通じてお気軽にご連絡ください。

◎進路指導に関わる各部門、学部の計画について



小学部

- ・日常生活の指導（挨拶、更衣、係活動、清掃等）
- ・生活介護事業所説明会（B小希望者）
- ・6年生：中学部の作業学習の見学及び体験、中学部との交流

中学部

	1 学期	2 学期	3 学期
作業学習			
1～3年	<ul style="list-style-type: none"> ・通学体験（A中） ・進路学習（A中1年、B中2年） ・事業所見学（A中3年） ・生活介護事業所説明会（希望者） 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学体験（A中） ・作業週間（A中） ・進路学習（A中2年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学体験（A中） ・高・作業体験（A中3年） ・進路説明会

高等部

	専門教科（A高職業コース）・作業学習（A高生活コース・B高）		
1 年	<ul style="list-style-type: none"> ・校内実習 ・事業所見学 ・生活介護事業所説明会（希望者） ・福祉制度説明会 ・進路懇談（職業） 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団実習（A高職業） ・校内実習（A高生活・B高） ・ジョブフェア（A高） ・進路懇談（個人懇談内） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペア実習（A高職業） ・校内、集団実習（A高生活・B高） ・卒業生と進路を語る会 ・進路懇談（個人懇談内）
2 年	<ul style="list-style-type: none"> ・個別校外実習 ・就労Aアセスメント（倉敷市該当者） ・生活介護事業所説明会（希望者） ・生活・働くについて知る会 ・進路懇談 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別校外実習 ・就労Bアセスメント（該当者） ・進路懇談（個人懇談内） 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別校外実習 ・卒業生と進路を語る会 ・進路懇談（個人懇談内）
3 年	<ul style="list-style-type: none"> ・個別校外実習 ・求職者登録（該当者） ・支援会議（該当者） ・サロン体験会 ・進路懇談 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別校外実習 ・重度判定（該当者） ・進路懇談（個人懇談内） 	<ul style="list-style-type: none"> ・年金制度説明会（希望者） ・卒業生と進路を語る会 ・着こなし、身だしなみ講座 ・移行支援会議

※現段階での予定です。詳しい内容や日時については、部門・学年からご連絡します。

※職業コースや生活コース1年生（希望者）は地域型実習を行います。

※PTAの事業所見学は9月頃に実施する予定です。

※PTAの進路研修会は11月～12月頃に実施する予定です。

◎面接について

高等部2、3年生は6月の現場実習で、校外の企業や事業所での実習を行います。それに伴い、4月末～5月中旬にかけ、実習先との面接を行っています。今回は面接のときに「気を付けること」についてお知らせします。

入る前に 服装チェック

- 襟がきれいに折れているか
- リボンやネクタイがまっすぐになっているか
- シャツの裾は入っているか
- ボタンをきちんととめているか
- スカートの人は靴下が上がっているか
- 靴にかかとを入れているか



その1 時間を守る

時間に余裕をもって出発し、予定時刻の5分前を目安に施設を訪問すると良いでしょう。

その2 連絡を確実に行う

体調不良時や、遅れそうな時は学校へ連絡をお願いします。学校を通して事業所に連絡します。

その3 あいさつはていねいにする

訪問時には、学校名・学年・見学者の氏名を伝えてください。作業場への入室時・退室時にもあいさつをしたり、一礼をしたりなどその場の状況に応じた行動を心掛けましょう。

小学部や中学部の保護者の方は、「まだ先のことかな」と思われたかもしれません。しかし、面接のように普段とは違う場面で必要な力を発揮するには、日々の積み重ねが大切です。また、「自分から挨拶することができる人」や「挨拶してもらえれば返すことができる人」だけでなく、「家族と一緒にだったらできるけど一人では…」など実態は様々です。些細なことでもご家庭と学校で情報を共有し、それぞれのお子様に合った「めざす姿」を一緒に考えていきましょう。

◎進路担当者の紹介

心配なこと、疑問なこと、いつでも何でもお気軽にご相談ください。



藤川 三知代
(A小)



山崎 優香
(A小)



森木 文哉
(A中)



齋藤 悠真
(A高)



藤井 昂大
(A高)



菅 美帆
(B部門)

生徒の実習成功のためには 保護者の方の協力が不可欠です

ご家庭へ
再度のお願い

挨拶

「失礼します」
「お世話になります」
「よろしくお願いします」など
日常で使われる基本的な挨拶を、保護者という立場においても同様に行ってください。

服装

スラックスとカッターシャツなど、
清潔感があり少し改まった服装が
好ましいです。

NG例



- ・ジーンズ
- ・短パン
- ・柄シャツ
- ・ノースリーブシャツ
- ・サンダル
- ・じゃらじゃらとしたアクセサリ など



我々大人の姿勢も見られています

実習も就職も、生徒本人の頑張りだけでなく、我々大人のサポートが不可欠です。面接や参観のちょっとした言動から「この方は生徒のことを本当に理解して支援されているのかな」や「保護者と学校は本当に協力体制がとれるのかな」と心配をさせてしまうことがあります。

また、左のような質問への回答から「どの程度、生徒（子ども）のことを理解しているか」や「教師や保護者は、“頑張らせたい”と思っているのか」を見極められています。

日頃から、「必要な配慮」や「支援があればできること」など、学校と家庭でしっかり情報を共有しておくことが必要ですね！



実習は、あくまで学習の一環として企業等に協力をしていただいているものです。我々大人は、「**生徒（子ども）の成長のため学習の場をいただいている**」という立場ですので、生徒（子ども）の学習がよりよいものになるよう、また、企業等に安心して実習を引き受けていただけるような姿勢で、実習と一緒に臨みましょう。

弊社ではどのような
配慮が必要ですか？

